

2020年度 企業アンケート結果について

1. 対象企業数：

本学卒業生の就職実績のある企業 1,203社 （回答314社）

2. 実施期間：

2021年3月22日（月）～3月31日（水）

3. 目的

本学のキャリア教育等へ反映させ教育改善へ役立てることを目的とする。

【問い合わせ先】

東京電機大学
学生支援センター（キャリア支援・就職担当）
IRセンター

Q1. 最近（2016年～2020年の間）貴社に入社した本学卒業生はいますか。

Q2. 貴社の業種分類についてお答えください。

Q3. 最近（2016年～2020年の間）貴社に入社した本学卒業生について、貴社が求める人材像との比較において以下（a.～i.）の能力等はどのように感じられますか。1～5の該当する番号を選択ください。

a.コミュニケーション能力 b.意欲・積極性 c.基礎的な知識・技術 d.応用力・想像力
e.日本語力・文章力 f.論理的思考 g.語学力 h.問題解決能力・実行力 i.ストレス耐性・粘り強さ

5：高い 4：やや高い 3：ふつう 2：やや低い 1：低い

Q4. Q3.に関連し、本学でより充実するとよいと思われる教育はどのようなものですか。

当てはまるものすべてにチェックください。

- ① コミュニケーション能力の育成 ② 課題解決型教育
③ 研究成果発表などプレゼン能力 ④ 専門ソフト等のスキルアップ
⑤ より実践的な実験・実習 ⑥ 一般常識・教養教育 ⑦ グループワーク
⑧ キャリア教育 ⑨ インターンシップ ⑩ 資格取得支援
⑪ 英語教育 ⑫ 日本語力・文章力 ⑬ メンタルトレーニング ⑭ その他

※上記でチェックいただいた回答のうち、一番重要だと思われるものをご選択ください。

Q5. 最近（2016年～2020年の間）の本学卒業生について特に感じる傾向等がありますか。

当てはまるものすべてにチェックしてください。

- ① まじめで手堅い ② 素直で指示によく従う ③ 協調性がある
④ リーダーシップがある ⑤ 勉強熱心で向上心が高い ⑥ 同窓のつながりが強い
⑦ 積極的で主体性がある ⑧ 競争意識が高い ⑨ メンタル的に強い ⑩ その他

※上記でチェックいただいた回答のうち、一番重要だと思われるものをご選択ください。

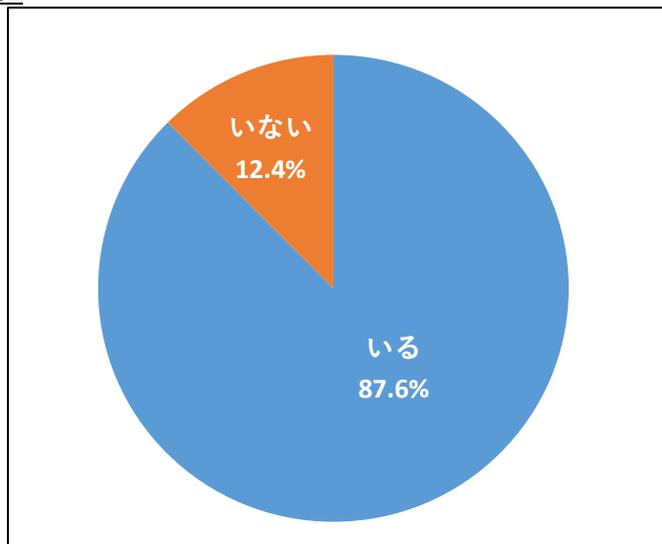
Q6. 最近（2016年～2020年の間）の本学卒業生についての満足度をお伺いします。

- ① 大変満足 ② おおむね満足 ③ 満足ではない

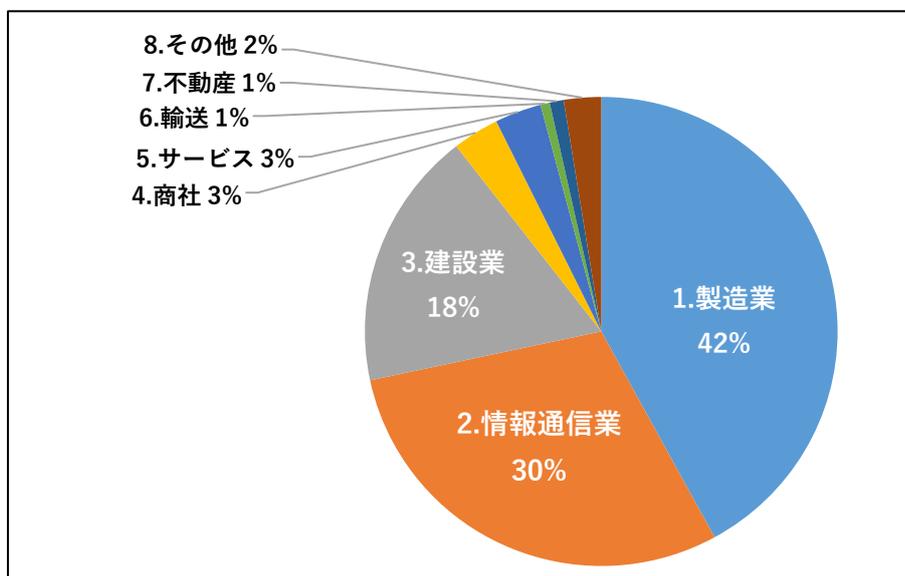
Q7. 社会人として必要な能力育成の観点から特に役立つと思われる正課外の大学生活での経験等がありますか。当てはまるものすべてにチェックしてください。

- ① アルバイトなどの社会人経験 ② 学生団体・部活・サークル活動
③ グループ・団体等でのリーダー体験 ④ ボランティア活動
⑤ イベント等の企画・運営 ⑥ 社会人との交流 ⑦ コンテスト・競技会等への参加
⑧ 趣味等のコミュニティーへの参加 ⑨ 留学等の海外体験 ⑩ その他

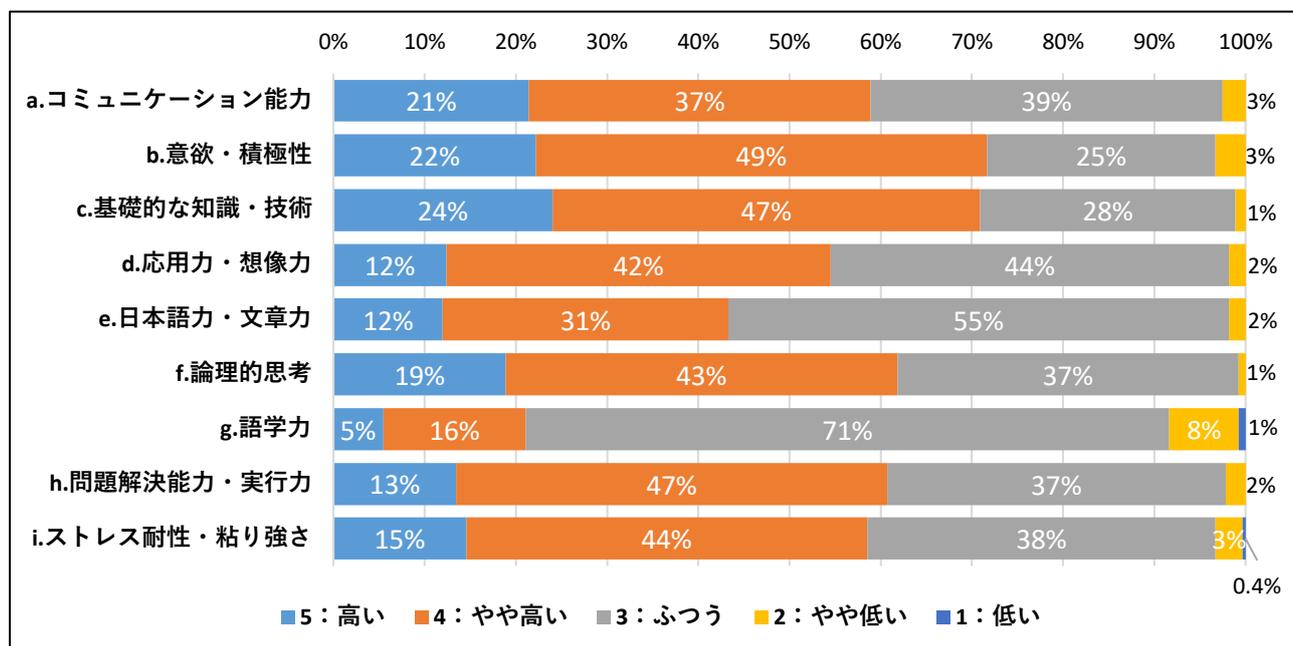
Q1. 最近（2016年～2020年の間）貴社に入社した本学卒業生はいますか。



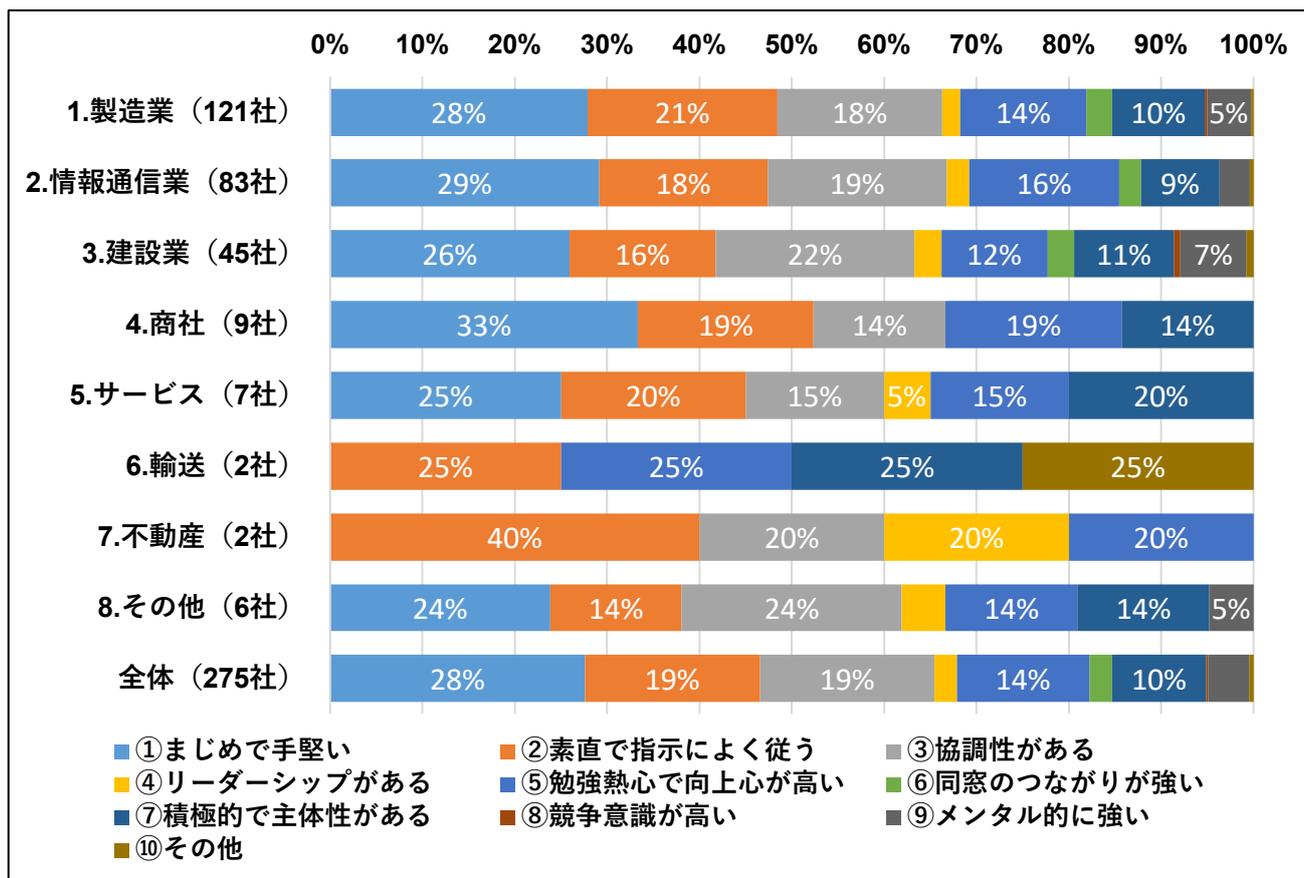
Q2. 貴社の業種分類についてお答えください。



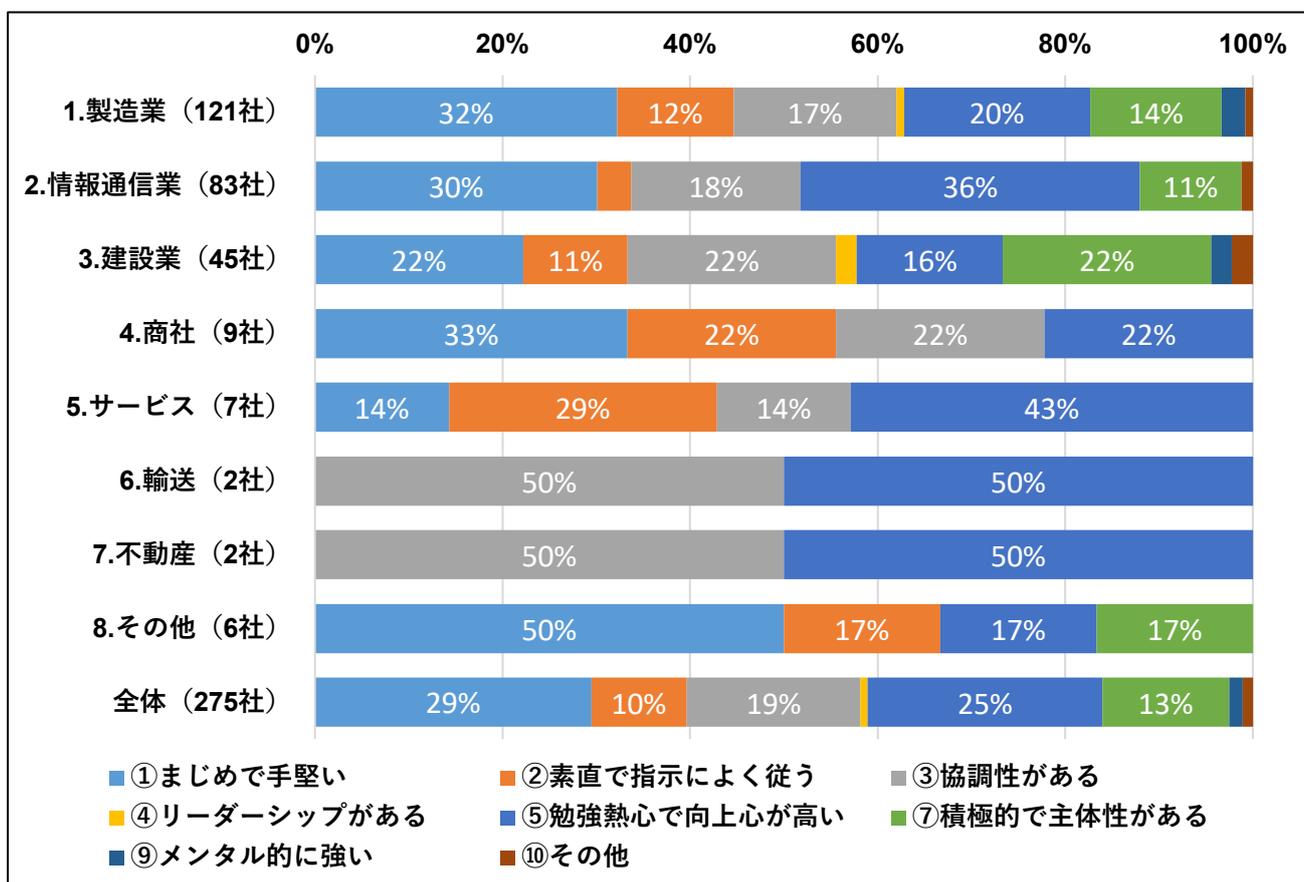
Q3. 最近（2016年～2020年の間）貴社に入社した本学卒業生について、貴社が求める人材像との比較において以下の能力等はどのように感じられますか。（有効回答：275社）。



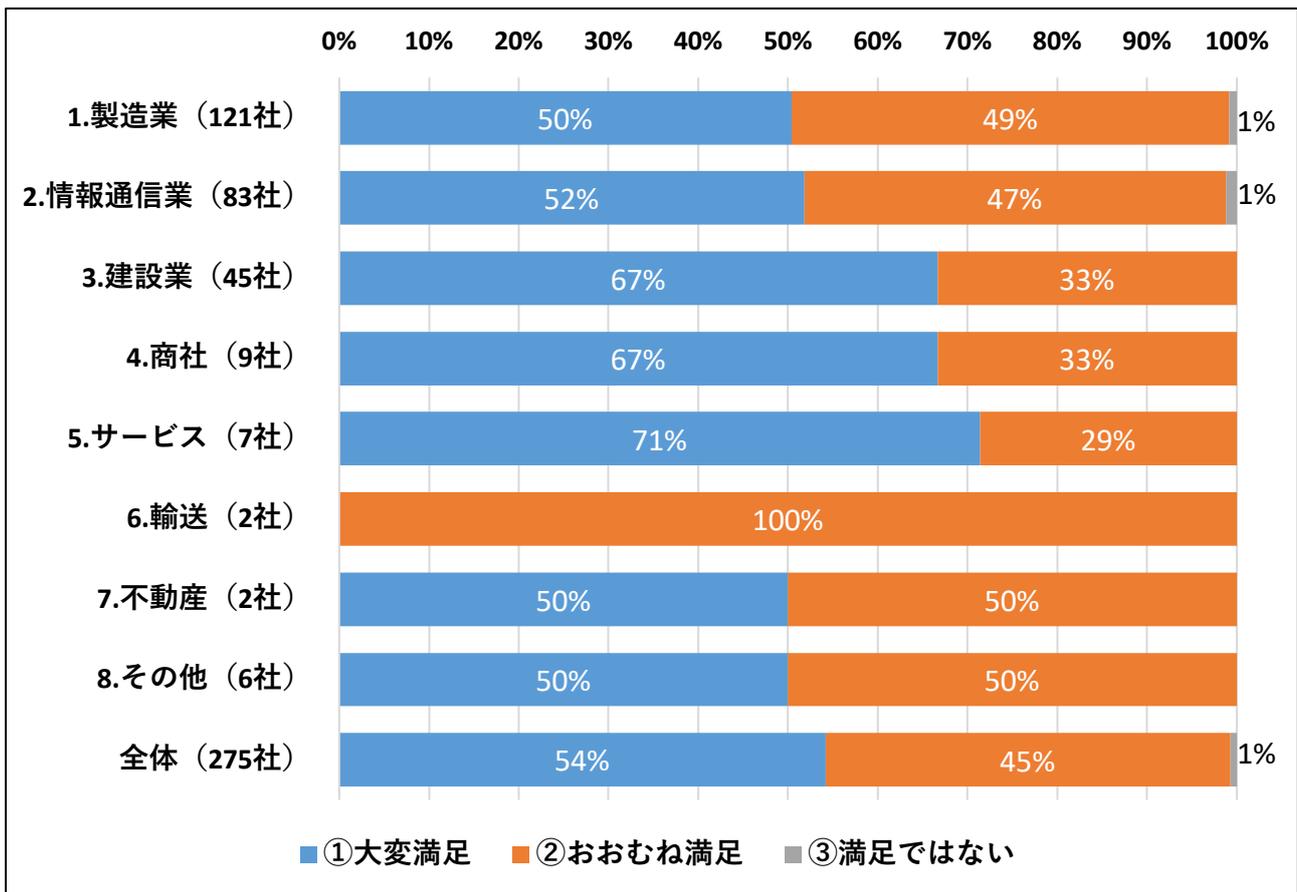
Q5. 最近（2016年～2020年の間）の本学卒業生について特に感じる傾向等がありますか。
（複数回答可）



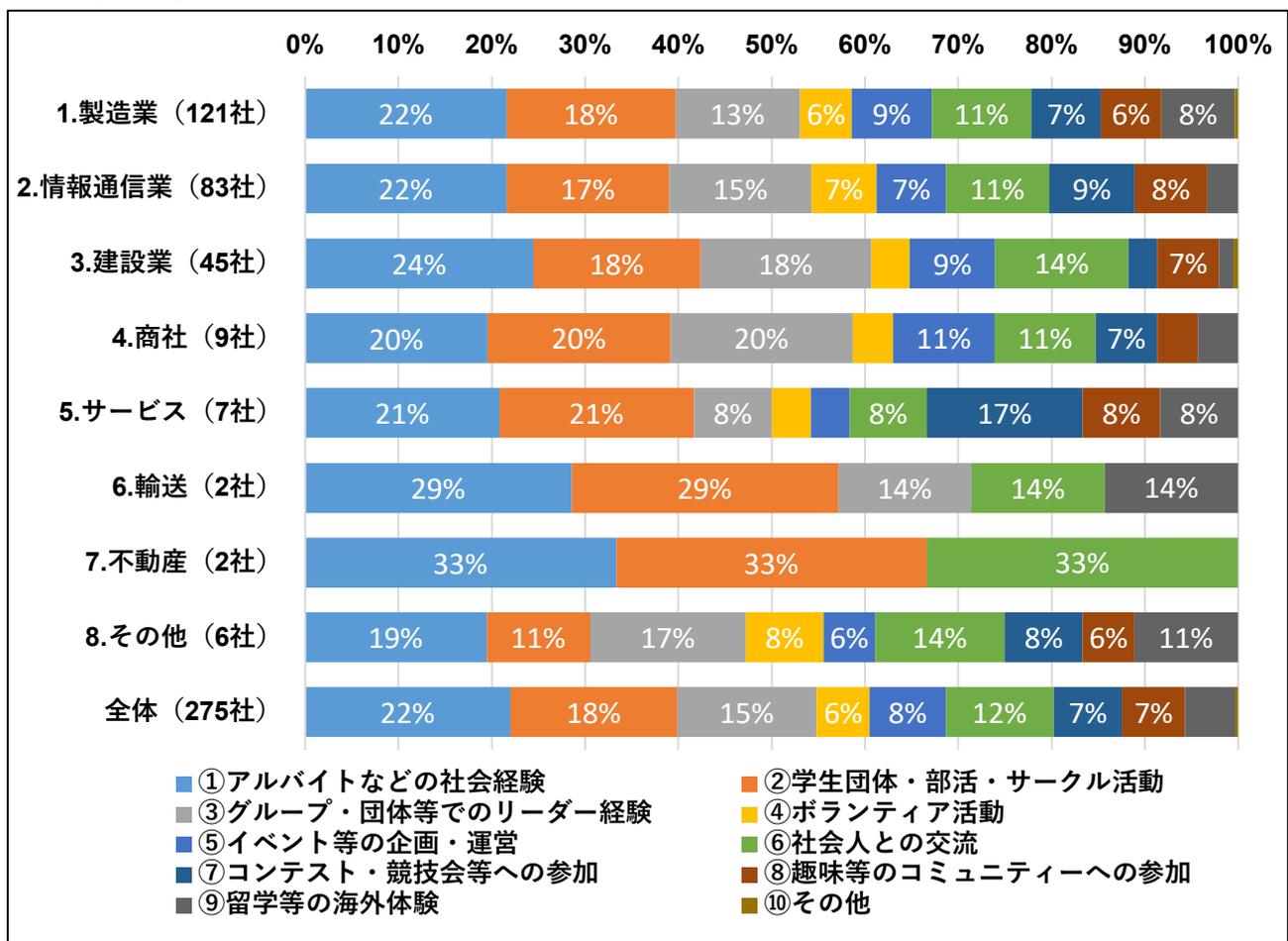
※ Q5 でチェックいただいた回答のうち、最も該当すると思われるものを選択してください。



Q6. 最近（2016年～2020年の間）の本学卒業生についての満足度をお伺いします。



Q7. 社会人として必要な能力育成の観点から特に役立つと思われる正課外の大学生活での経験等がありますか。



総括

この報告は、IRセンターによるデータ集計により作成し、教育の質保証への参考とすることを目的としている。2020年度は、本学の学生が過去5年間に入社実績のある企業を中心とした1203社を対象とした。

新型コロナウイルス感染症により大きく社会情勢や環境は変化した。しかし、求人における数と質の変化はあるものの、求められる人材像は大きく変化していない。加えて、本学学生に求められる資質も大きな変化はない。本学の学生の人材像としては、社会人として一番重要だとされている「コミュニケーション能力」、「意欲・積極性」また本学が重要視している「基礎的な知識・技術」は、概ね「高い」「やや高い」が70%程度で高評価を得ている。企業は本学卒業生について99%が満足していると回答している。

本学の学生は真面目で手堅い、素直でよく従う、勉強熱心で向上心があると評価されていることから、入社後の業務への取り組みには懸念がない。しかし、基礎的な知識や技術はあるものの、応用力や想像力については、高いと評価している企業は50%にとどまっている。また、コミュニケーション能力は永遠の課題である。特に、ガイダンスも授業もオンラインで実施されていることに関して、対面でのコミュニケーションスキルがさらに低下するのではないかと感じている企業が多い。学生の横のつながりが減少する中で、コミュニケーション自体が失われ切磋琢磨することがなくなるという懸念がある。

今後のキャリア支援においては、学生間の横のつながりを持つための座談会や意見交換会などのイベント開催を検討する。また、コミュニケーション能力に対して学生自身が自信を持つことを目的として、低学年から参加できるグループディスカッション講座やコミュニケーション講座を卒業生の協力も得ながら開催する。

大学の授業においても、本学の教育の要である「実学教育の充実」と社会人と接触する機会をより多く得ることが期待できるPBLなどの課題解決型授業の拡充が大いに求められる。基礎力を活かした応用力の醸成にも注力が必要である。

以上